allcinema

キル・ザ・ギャング 36回の爆破でも死ななかった男(2011)

KILL THE IRISHMAN

メディア 映画

ジャンル 犯罪 アクション 伝記

製作国 アメリカ

時間 109分

公開情報 劇場未公開

【解説】

リック・ポレロの実録犯罪小説『To Kill the Irishman』を原作にした日本未公開作品。「パニッ シャー」のジョナサン・ヘンズリーが監督と脚本を担当、共同脚本はジェレミー・ウォルターズ。出演は 「パニッシャー:ウォー・ゾーン」「マイティ・ソー」のレイ・スティーヴンソン、テレビドラマ 「LAW & ORDER クリミナル・インテント」のヴィンセント・ドノフリオ。クリストファー・ウォーケン とヴァル・キルマーが脇を固めている。

オハイオ州クリーブランドの港で働くダニー・グリーンは、周囲からの信望も厚く、ついに湾岸局の マネージャーに選出される。しかしFBIから不正を告発されたダニーは、自分の身を守るためFBIに情報 を提供し、結果的に家族も地位も失ってしまうのだった。クリーブランドの裏社会に活躍の場を移した ダニーだったが、自分の車に爆弾が仕掛けられたことに気づき、報復としてイタリア系マフィアの車に 次々と爆弾を仕掛けていく。もはや個人の復讐ではなく街全体を巻き込んだ抗争となる中、ダニー はFBIからもマフィアからも追われるようになり…。

【クレジット】

監督	ジョナサン・ヘンズリー	Jonathan Hensleigh	
製作総指揮	ジョナサン・ダナ	Jonathan Dana	
	ピーター・ミラー	Peter Miller	
	リック・ポレロ	Rick Porrello	
	タラ・リード	Tara Reid	
	アーサー・サルキシアン	Arthur Sarkissian	
原作	リック・ポレロ	Rick Porrello	
脚本	ジョナサン・ヘンズリー	Jonathan Hensleigh	
	ジェレミー・ウォルターズ	Jeremy Walters	
撮影	カール・ウォルター・リンデンローブ	Karl Walter Lindenlaub	
編集	ダグラス・クライズ	Douglas Crise	
音楽	パトリック・キャシディ	Patrick Cassidy	
出演	レイ・スティーヴンソン	Ray Stevenson	ダニー・グリーン
	ヴィンセント・ドノフリオ	Vincent D'Onofrio	ジョン・ナルディ
	クリストファー・ウォーケン	Christopher Walken	ションドー
	ヴァル・キルマー	Val Kilmer	マンディツキー刑事
	リンダ・カーデリーニ	Linda Cardellini	ジョーン
	ヴィニー・ジョーンズ	Vinnie Jones	キース・リットソン
	トニー・ダロウ	Tony Darrow	
	ロバート・ダヴィ	Robert Davi	
	フィオヌラ・フラナガン	Fionnula Flanagan	

allcinema

ボブ・ガントンジェイソン・バトラー・ハーナー

トニー・ロー・ビアンコ

ローラ・ラムジー スティーヴン・R・シリッパ

ポール・ソルヴィノ

マイク・スター

マーカス・トーマス

ヴィニー・ヴェラ

Bob Gunton

Jason Butler Harner

Tony Lo Bianco

Laura Ramsey

Steven R. Schirripa

Paul Sorvino

Mike Starr

Marcus Thomas

Vinny Vella